



# のべおか



# 市議会だより

## 第49号

平成23年11月1日発行  
(2011年)

発行：延岡市議会  
編集：広報・広聴特別委員会

〒882-8686 延岡市東本小路2-1  
TEL (0982) 22-7029



平成23年度 こども議会での記念撮影（8月3日）

## 9月定例会の概要

9月定例会は9月6日に招集され、9月27日までの会期で行われました。

今議会で審議された議案等は、平成23年度延岡市一般会計補正予算をはじめとする各会計補正予算、延岡市暴力団排除条例の制定や、工事請負契約の締結など議案21件、意見書7件、請願2件、陳情1件でした。

また、一般質問では、3日間で16名が登壇し、市長の政治姿勢をはじめ、防災対策や地域振興施策、子育て支援など、多岐にわたる質疑が活発になされました。

そして、最終日の本会議において、平成22年度各会計決算を除く議案、意見書案をいずれも原案通り可決し、請願2件を採択、陳情1件を不採択としたほか、14件の報告を受け、閉会しました。

### ☆主な掲載内容……………（ページ）

- ◆ 9月議会で決まったこと……………2
- ◆ 一般質問……………3～6
- ◆ 行政視察受け入れ状況、中央道総会など…7
- ◆ 昨年度請願・陳情への対応状況、編集後記など…8



平成23年度 9月補正予算一覧表

会計別	補正前	補正額	合計
一般会計	562億6592万0千円	5億6670万0千円	568億3262万0千円
国民健康保険	163億7627万2千円	300万9千円	163億7928万1千円
食肉センター	13万0千円	—	13万0千円
介護保険	113億2034万3千円	3億8175万4千円	117億0209万7千円
後期高齢者医療	13億2921万6千円	202万2千円	13億3123万8千円
小計	290億2596万1千円	3億8678万5千円	294億1274万6千円
企業会計	40億8328万9千円	—	40億8328万9千円
下水道事業会計	59億8228万3千円	—	59億8228万3千円
小計	100億6557万2千円	—	100億6557万2千円
合計	953億5745万3千円	9億5348万5千円	963億1093万8千円

9月議会で決まったこと

予算関係

条例関係

人事関係

その他

- ◆延岡市暴力団排除条例の制定
- ◆延岡市養護老人ホーム条例を廃止する条例の制定
- ◆教育委員会委員の選任 (町田 訓久氏)
- ◆人権擁護委員候補者の推薦 (戸高志保子氏)
- ◆延岡市過疎地域自立促進計画の変更
- ◆工事請負契約の締結 (市営住宅一ヶ岡A団地)
- ◆市道の路線廃止 (道路台帳統合事業に伴う再編。3千738路線)
- ◆市道の路線認定 (道路台帳統合事業に伴う再編。3千765路線)

報告

意見書

- ◆延岡市土地開発公社の経営状況報告
- ◆財団法人延岡総合文化センターの経営状況報告
- ◆財団法人延岡市高齢者福祉協会の経営状況報告
- ◆株式会社ヘルストピア延岡の経営状況報告
- ◆株式会社延岡地区有機肥料センターの経営状況報告
- ◆有限会社延岡市リサイクルプラザゲン丸館の経営状況報告
- ◆財団法人速日の峰振興事業団の経営状況報告
- ◆財団法人北浦町農業公社の経営状況報告
- ◆北浦総合産業株式会社経営状況報告
- ◆株式会社北川はゆまの経営状況報告
- ◆社団法人北川町畜産公社の経営状況報告
- ◆専決処分報告 (車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償額の決定)
- ◆健全化判断比率の報告
- ◆資金不足比率の報告
- ◆森林・林業・木材産業施策の積極的な展開を求める意見書
- ◆郵政サービスの維持・確保を求める意見書
- ◆公共輸送機関の存続に向けたJR九州等に係る経営支援策等に関する意見書
- ◆延岡南道路無料化を求める意見書
- ◆地方財政の充実・強化を求める意見書
- ◆漁船用軽油及び農林漁業用A重油免税等に関する意見書
- ◆地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書

なお、平成22年度延岡市一般会計歳入歳出決算の認定ほか7件の決算関連の議案については、閉会中の継続審査となったため、11月8日～10日に行われる決算審査特別委員会で審査が行われます。

件名	審議結果
漁船用軽油及び農林漁業用A重油免税措置の恒久化に関する意見書の提出を求める請願	採択
地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書の提出に関する請願	採択
消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める陳情	不採択

【請願・陳情の審議結果】





### 新庁舎の建設時期

【問】新庁舎の建設について、なぜ、今の時期の建て替えなのか。

【答】本館棟が築56年を経過し、老朽化が進んでおり、耐震診断で強度不足が指摘されている。また、合併に伴う特例措置により、財政面における将来世代への負担を軽減できることなどがあげられる。

### 委託業務の入札

【問】委託業務の入札において、最低価格を設定すべきであると思うが、所見は。

【答】対象となる委託業務の種類や基準等を設定し、次年度より試行できないか検討する。

### 公共施設の維持管理

【問】公共施設の維持管理は、全庁一括管理ではないため、年度毎の費用負担が不均一となり、財政の圧迫が予想される。早急な策定が必要と考えるが。

【答】各担当課において個別に長寿命計画を進めており、全庁的な公共施設維持管理計画については、関係課による検討会議を立ち上げ、

期限である平成26年度内の策定を目指す。



▲市民体育館

### 技能士の取り扱い

【問】総合評価落札方式における技能士の取り扱いについての所見と、その資格を参加条件とする時期は。

【答】技能士資格を含め、評価基準の設定もしくは工事発注における特記仕様への明記等について、今後検討する。

### 映画「ここに生きる」

【問】「のべおか第九演奏会」を題材にした映画の制作が進行中であると聞く。製作費や制作方法等、その概要は。



▲映画「ここに生きる」のポスター

【答】映画制作は6月にスタートしている。「制作を支援する会」の会長として支援を成功させたい。映画制作は「延岡市民合同プロジェクト」を採用している。製作費は約3千万円で、チケット販売と広告で賄う計画である。市民・議員の皆様には、本市の素晴らしい市民力・文化力を情報発信するため、さまざまな機会を通して、映画「ここに生きる」のPR並びにご声援とご協力をお願いしたい。

### コミュニティセンター

【問】地域の集まりや習い事等の利用に大変便利で、稼動状況も高い一方、借りたくても借りられない状況にある。管理システムの内容は。

【答】指定管理者によるモニタリングや利用者アンケート

## 都市建設関係

トなどを実施し、きめ細やかな市民サービスの提供が

できるように取り組んでいきたい。

### 東九州自動車道

【問】北浦く須美江間の開通時期が平成28年度以降になっているが、現在の用地買収の状況と取得率は。

【答】26年度までの開通を要望していただけに残念である。用地買収はほぼ終了している。取得率は、全国に例を見ないほどのスピードであったようである。

### 南道路無料化実験

【問】無料化社会実験により、延岡南道路の通行車両数が増加し、市民の利便性向上と国道10号の渋滞緩和に、大いに効果的であることが立証された。しかし、実験は本年6月20日で終了している。市長の所見と今後の策は。

【答】実験が凍結され、再び国道10号土々呂く塩浜間に慢性的な渋滞を招いていることは誠に残念である。抜本的な渋滞対策として、延岡南道路の恒久無料化、国



道10号の4車線化、延岡南道路4車線化予定用地の有効活用による、新たな国道バイパスの建設も、選択肢の一つである。引き続き、あらゆる機会にこれから3つの選択肢を示しながら、国に対して強く申し入れしていく。

### 富山町の雨水幹線整備

【問】施設方針で、浸水対策として整備を進めるとなっているが、進捗状況と今後の計画は。



▲排水ポンプ場（蛇谷川）



【答】雨水幹線を圧力管化し、直接、柚木谷川に排水する工事を行っている。今後も工事を進め、雨水ポンプ場等の設置に向け検討する。

### 稲田川排水路の水質

【問】無鹿町の友内川に流れる稲田川排水路は、濁水期

に水質が悪化しているが、その改善策は。

【答】水質改善については、公共下水道整備で改善していくが、併せて排水対策についても関係機関と改善策を協議しながら、研究を進めたい。

## 経済環境関係



### 震災がれきの受け入れ

【問】国は震災がれきの受け入れを全国の市町村に要望しているが、本市の対応は。



▲震災で集められたがれき（石巻市）

【答】県を通じて「1日100トンの受け入れが可能であるが、放射性物質に汚染

されていないごみに限る」と回答した。被災地の皆様には申し訳ないが、汚染ごみの受け入れは出来ない。

### 放射能汚染調査

【問】日向市は、独自に放射能の汚染調査を行うが、本市の対応は。

【答】現在のところ、原発事故の影響はないが、もし汚染の兆候が見られるときは、専門業者に委託し、測定したい。

### 放射性物資の測定

【問】放射性物質の測定器を導入する考えは。

【答】県が簡易測定器を導入して調査を行うと聞いてお

り、県とタイアップして監視したい。

### 地産地消の政策

【問】本市の地産地消政策の状況は。

【答】本市は、直売所等の地場産業コーナーの設置による地産地消と、学校給食に供給する「一校一農運動」により、地産地消を進めている。

### 特産品の販売促進

【問】須美江家族旅行村内に販売所を設置し、北浦・南浦・島野浦と連携した特産品の開発販売が計画されているが、その内容は。

【答】移動可能な販売用ワゴンを製作し、現在開発中の須美江特産品と地域の商品を中心としたものを、国道388号沿いの須美江家族旅行村の駐車場等で販売する。

### 公衆浴場への支援

【問】銭湯等へ市独自の財政支援を行う考えは。

【答】国・県の動向を見ながら、日本の風呂文化に果たす公衆浴場の役割等も考慮し、今後の検討課題としたい。

### 住宅リフォーム商品券事業

【問】この事業の現在の状況は。  
【答】9月14日現在、798件、5億6千435万円の売り上げがあり、順調に推移している。

### 道の駅「北川はゆま」

【問】高速道路のパーキングエリアとなる、北川はゆまの整備計画は。

【答】国土交通省が、トイレや駐車場の増設等に着手している。ソフト面については、社員の接客・サービスの向上を図る研修をはじめ、観光情報の提供スペースや、新たな特産品の開発・販売、売り場面積の確保など検討を行っている。



▲道の駅「はゆま」

### クリアパーク駐車場

【問】工事費だけで約1億5千万円かけたが、この駐車場の使用料はどのように決めたのか。

【答】駐車場の整備費用及び維持管理費をもとに、周辺の駐車場料金も参考にして、1台当たり月額3千円に決定した。

### 打ち水の全市的取り組み

【問】道路等の打ち水が、街中の気温を下げることは、周知のことであるが、全市を挙げて打ち水の取り組みをしては。

【答】打ち水の効果は、体感温度を下げ、快適な生活空間づくりに期待できるので、効果的な啓発の方法を研究する。

### 有害鳥獣対策

【問】鳥獣被害の現状と、鹿肉加工センターの設置の考えは。

【答】被害額は約1千900万円、261回の駆除依頼により、1千57頭を捕獲した。鹿肉加工センターは、鳥獣対策協議会で調査研究を行う。



### 林業公社

【問】県林業公社の現状と影響は。

【答】借入金返済が厳しくなっており、仮に廃止にな

## 福祉教育関係

### 放射線内部被ばく

【問】戦後、自ら広島市で被ばくし、その後から患者の治療にあたってきた肥田舜太郎医学博士は、「放射線内部被ばくは、人体に深刻なダメージを与える」と警告している。その危険性についての見解は。

【答】人間の細胞内に蓄積した放射性物質が、その周辺の細胞を傷つける。特に遺伝子の鎖を断ち切り、がんを引き起こすなどの障害の発生が問題となると認識している。

### 子育て支援

【問】交通アクセスが良く、施設規模も十分な延岡わかあゆ支援学校跡地に、子育て支援施設の増設の考えは。

【答】市民の皆様の利便性の向上を図る意味からも、既

ると、本市の出資金85万円は県に寄付となる。また、市有地383ha、37の生産森林組合と488人の個人との分収林契約の履行が困難となる。



存施設などの活用等も含め、様々な視点から検討する。

### 少子化対策

【問】誕生した赤ちゃんへの贈り物を考えられないか。

【答】子どもを安心して産み育てることのできる環境の整備に努めていく。



▲県産材でつくられた赤ちゃん用のいす

### 看護師の登録制度

【問】本市にどのくらいの看

護師経験者がいるのか、把握されていない。今後の超高齢社会や大規模災害を想定したとき、大変重要な人材であるが、看護師経験者の登録に取り組み考えは。

### 難病支援

【問】難病性疾患克服研究事業対象130疾患のうち、56疾患は国・県の医療費支援制度の対象となっているが、対象以外の74疾患及びそれ以外の難病性疾患に対して、市独自の助成などの増設は。

【答】対象外の難病性疾患に対しては、6月の県議会において「シエーグレン症候群」などの5疾患を県単独事業として医療費支援対象疾患にすることを求める請願が採択された。市独自の支援制度については、国や県の動向に充分留意しつつ、調査研究する。

### 小中学校の適正配置

【問】適正配置検討会議が設

置されて1年が経過した。この間の議論と基本方針は。

### 給食費未納対策

【問】暫定的な子ども手当特別措置法が成立し、手当からの徴収が可能となるが、導入する考えは。

【答】学校給食費未納対策の有効な手段と考えており、国の動向を見て検討する。

### 延岡城跡の整備

【問】城山に、史実に基づく三階やぐらを整備する構想は。

【答】「延岡城跡保存整備基本計画」の中で、長期計画の一つとして位置づけており、城山公園整備と併せた遺構確認調査や文献資料調査等を進めながら、長期的展望に立った検討を行う。

### スポーツ施設の整備

【問】北浦海浜運動公園に、

シャワー室を設置する考えは。

### 用語解説

【注1】マンホールトイレ：大地震による家屋倒壊などで水洗トイレが使用できなくなったときに使用するトイレ。下水道までの取付管に沿って設置されたマンホールのふたを開けて取り付けることで、仮設トイレとして使用できる。

【注2】映画「ここに生きる」：四半世紀の歴史を刻む「のべおか『第九』を歌う会」をモデルとした映画。歌う会のメンバーの個性や苦悩を、笑いと涙を交えて制作する。来年1月にクラクアアップする予定。

【注3】難病性疾患克服研究事業：「症例数が少なく、原因不明で治療方法が確立されておらず、生活面への長期にわたる支障がある疾患」に対して行われる厚生労働省による研究事業。

【注4】シエーグレン症候群：唾液腺や涙腺を代表とする外分泌線の障害により、口の中や目の乾燥症状を特徴とする自己免疫性疾患。中年女性に多く発症する。



平成22年度行政視察受け入れ状況

時期	県別分布	自治体数	視察人数	
			議員	職員
4～9月	口蹄疫の影響等を配慮し、受け入れせず。			
10～12月	青森1、宮城1、群馬1、東京1、 岐阜1、三重1、大阪2、愛媛1、 熊本1	10	57	5
1～3月	福島1、茨城1、千葉2、三重1	5	32	3
合計		15	89	8

視察都市の調査項目

分野	項目
議会	議会改革・議会活性化の取り組み、シティミーティング
企画	自治体クラウド、乗り合いタクシー事業
総務	口蹄疫対策及び発生後の復興支援
産業	観光振興ビジョン、地産地消一校一農運動、 市民力を活用した観光戦略推進事業
福祉・教育	地域医療を守る条例

よひんそ延岡市へ

行政視察受け入れ状況

毎年、本市には全国各地の市(町)議会から、市内のいろいろな施設や行政の取り組み状況について視察に来られます。

平成22年度に本市に視察に訪れたのは13都府県15都

市でした。

昨年度は口蹄疫などの発生により秋口までは視察の受け入れをお断りしていましたが、例年に比べ来訪都市は減少しました。

主な調査項目として、全

国初制定となった「地域医療を守る条例」の視察研修に5議会、議会改革の取り組みに関する視察研修に4議会が来延されました。

本市議会でも、このような先進地の取り組みを視察研修し、それらを参考に本市の市政に活かせるよう調査活動を行っています。

九州中央自動車道「早期整備を!!」総会・決起大会



8月12日、ホテルメリージュ延岡において「九州横断自動車道延岡線建設促進沿線議会協議会」が開催され、本市議会を含む加盟12市町の議会議員や国・県からの来賓など約300人の出席のもと、議事が終了して早期整備に取り組むことを確認しました。

この中で会の名称の一部を変更、「九州横断自動車道延岡線」から「九州中央自動車道」とすることや、熊本県の山都一延岡間の早期整備計画策定を目指して国交省などに提言することが決定しました。

また、命の道として、災害時の輸送路などの効果を反映させる評価基準の採用などを要望する大会決議を採択しました。



# 追跡！その後どうなった？ 請願・陳情

【陳情名】	【議会採択年月日】	【処 理 状 況】
市単独土地改良事業に関する補助率増額についての陳情	平成22年12月17日	旧延岡分の補助率を上げ、市内全域で一律になるよう調整しました。来年度事業からの運用を目指し、現在新たに要綱等を策定中です。
・市立保育所及び児童館の早期民営化実施について ・市立保育所・児童館民営化の早期実現について	平成22年9月17日	陳情者に対し、「保育の質を確保しながら、可能な限り民間活力の導入を進めるとともに、民営化の譲渡先は市内の社会福祉法人などを含め、幅広く公募していきたい」と回答しました。
子宮頸がん予防ワクチン接種に対する公費助成を求める陳情書	平成22年9月17日	国の「子宮がん等ワクチン接種緊急促進事業」を活用し、平成23年1月より、中学1年生から高校1年生相当年齢の女子を対象に、全額公費助成を開始しています。

## 本会議は市民の皆様 公開されています

定例会及び臨時会の本会議は傍聴することができます。

議場の傍聴席から、明日の延岡を創造する議会と市当局との活発なやりとりを見てください。

また、一般質問の様子はケーブルテレビでも生中継されていますのでご覧ください。

その他、本会議の記録は「会議録」として、インターネットで検索することができます。

- ◆傍聴席 約60席(車いす用3席あり)
- ◆テレビ放映(ケーブルメディアワイワイ) 111チャンネル

- ◆会議録検索システム  
延岡市役所ホームページ  
延岡市議会>会議録検索

## 請願・陳情について

市民の皆様の意見や要望を市政に反映させる方法として、請願・陳情という制度があります。

～提出の決まりごと～

- ①文書で提出してください。(郵送によるものは会議の議題とならない場合があります。)
- ②請願書(「陳情書」以下同じ)と明記し、提出年月日、請願者の住所、氏名を記載し、押印してください。
- ③請願の題名や請願する項目の要旨や理由を簡単にわかりやすく記載してください。
- ④請願内容がいくつかになる場合には、内容ごとに請願書を分けて提出してください。
- ⑤請願書の場合は、紹介議員の署名、または記名押印が必要です。(陳情書の場合は、紹介議員は不要です。)
- ⑥議長あてに提出してください。

様式は延岡市役所ホームページからダウンロードできます。

- ◆請願・陳情書の書式  
延岡市役所ホームページ  
延岡市議会>請願書と陳情書

問合せ：延岡市議会事務局  
TEL. 22-7029

## 編集後記

暑かった夏もようやく終わり、過ごしやすい季節となりましたが、3月11日の東日本大震災や台風による水害など、いろいろな災害が続き、胸が痛みます。一日も早い復興を願うばかりです。

広報・広聴特別委員会が設置されてから、議会だよりも2回目の発刊となりました。市民の皆様には市政を理解していただくため、読みやすく親しみやすい議会だよりを届けようと、話し合いを重ねています。

ぜひ、一読いただき、ご意見をお聞かせください。よろしくお願い申し上げます。



次回の定例会は12月に予定されています。  
第50号は来年2月初旬に発行する予定です。